



塾通信 ひまわり 14号 2023 10月



いつも塾通信をお読みいただきありがとうございます。

10月に入り、やっと涼しくなってきました。朝・夕は少し寒く、昼は暖かく寒暖差を感じます。こんな時は、体調を崩しやすくなります。また、インフルエンザも流行ってきています。調子の悪いときは、無理をせず休むことも大事なことだと思います。そんなときは、美味しいものを食べることです。

秋刀魚が美味しい季節になりました。秋刀魚を食べて元気になりましょう。！！

(食欲の秋)



1) 10月の活動報告

(1) 私立学校訪問

① 10月3日(火)潤徳高等学校

9月16日(土)の私学の先生方と懇親会で、木村校長と出会いいろいろなお話をしました。木村校長は、理科の先生です。生徒を連れて「科学未来館・国立科学博物館」によく行っていたそうです。うちの塾でも、児童・生徒を連れて行きましたとお話をしたら、「とてもいいですね。どんどん体験授業や施設見学などに連れて行ってあげてください」と応援されました。

木村校長に、「今度潤徳高校に見学に行きますね」と言って別れ、10月に訪問しました。

この学校の特色は、まず美術コースがあります。木村校長は、美術コースを案内し、授業の様子を見せてくれました。教室の中に入り、女子生徒が作品を作っていたので、声をかけて感想を直接聞きました。「授業は楽しいですか？」

女子生徒は「作品を作るのは楽しいです。」と明るく元気に答えてくれました。生徒の明るい元気な姿を見ると、私の方が元気になります。生徒さんに、感謝です。(授業中におじゃまして、すみませんでした)

次に、普通科の特色は、勉強をがんばる生徒には経済的支援が厚いことです。例えば、学力特待生には、入学金・施設費免除だけではなく、年間36万円の給付制度があります。(月3万円です。)

それだけでなく、大学受験料も給付してくれます。他にもたくさん書きたいことがあるのですが、紙面の関係上、面談の時に話します。

ホームページ参照

② 10月5日(木)文京学院大学女子中学・高校

この学校から見学の依頼が来たので、行ってみました。

女子中学・高校を中心に見学に行っている理由は、当塾は女子生徒が7割ほど在籍しており、そのため、女子校を進学先に選択する可能性があり、最近の女子教育はどのように実施されているのかを知りたかったことにあります。

まず、女子校という安全な場所で過ごしながらか、その枠の中に閉じこもるのではなく、新しい発見や刺激を得るための仕掛けが、たくさん用意されていました。

まず、「教科」・・・コラボ授業

体育の授業で、英語圏の先生が生徒に英語で説明しています。

「地域」・・・企業が参加して実社会との関連で学ぶ

「国」・・・日本国だけでなく、タイ王国と科学交流を積み重ねて、刺激し合って力を伸ばす教育そして、足立学園(男子校)と協働学習や行事相互招待などがあります。

ここも詳しくは、ホームページ参照

(2) 10月は毎週のように学校説明会・合同説明会があります。

受験生にとっては、学校見学説明会の参加は10月が最終月になるかもしれません。

11月期末テスト・11月末仮内申が出ます。

12月最終の三者面談(学校)で、受験校を決定します。

冬休みは、合格めざして受験勉強です。

今はたくさんの情報があります。あり過ぎて逆に悩んでしまいます。そして、学校がなんとかしてくれそうに聞こえてしまいます。

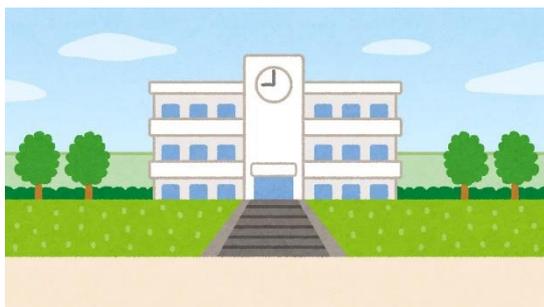
どこの学校に行っても、自分で努力しないと伸びません。学校に過剰な期待することは、禁物です。一番大事なことは、自分がかんばること。(自助)これは、塾でも同じです。塾の宣伝がたくさんあります。塾に過剰な期待することも、禁物です。学校・塾はあくまで皆さんが学習するサポート役にすぎません。

ぜひ、塾生の皆さんには、「この学校に入ったらこの学校をもっともっと良くしてあげよう」と心意気を持ってもらいたいと思います。

例えば、面接で「ぼくがこの学校に入学したら、同級生と一生懸命勉強して僕を含めて東大10名合格させます」

つまり、皆さんがこの学校に入学したら、学校がこれだけ良くなることを具体的に言えたらすごいですね。

私も高校訪問は10月までです。学校訪問し、校長先生とたくさんの有意義なお話ができ、塾生に少しでも参考になれたらいいなと思います。



(2) 10月15日(日) 瑞江ハロウィーン
雨の中、多数の子どもたちが来ました。記念写真を撮ったり、握手を求めたりしました。

喜んで帰ってもらい、楽しい一日を過ごさせて頂きました。また、来年も実施します。



塾からのお知らせ

- (1) 「ことばの学校」を始めています。
国語力がすべての基礎です。その国語力を育てるためにも、まず読書から・・・
パンフレット参照
- (2) 「英検対策コース」を作りました。
英検の資格が高校受験だけではなく、中学受験でも一定の評価をされる時代になりました。そこで、当塾も英検対策に絞ったコースを作りました。先生は、フィリピンの英語の先生です。

当塾の英語コース(2つのコースです)

- ① 教科書対応(学校の予習・復習)
リン先生対応
- ② 英検対策コース
フィリピンの英語の先生・曜日によって先生が異なります。

